

Course number		U-LAS05 10004 LJ40					
Course title (and course title in English)	生態人類学Ⅰ Ecological AnthropologyⅠ		Instructor's name, job title, and department of affiliation	Graduate School of Asian and African Area Studies			
				Professor,KIMURA DAIJI			
				Graduate School of Asian and African Area Studies			
				Professor,OYAMA SHUICHI			
Graduate School of Asian and African Area Studies		Professor,ITANI JIYUICHI					
Group	Humanities and Social Sciences		Field(Classification)	Regions and Cultures(Foundations)			
Language of instruction	Japanese		Old group	Group A		Number of credits	2
Number of weekly time blocks	1	Class style	Lecture (Face-to-face course)		Year/semesters	2024・First semester	
Days and periods	Tue.2		Target year	All students		Eligible students	For all majors
[Overview and purpose of the course]							
生態人類学とは、自然環境と人間生活の相互関係を研究する人類学の一分野である。本講義では、担当教員たちの長期にわたるフィールドワークの経験をとおして、アフリカの熱帯雨林(木村担当)、乾燥疎開林(伊谷担当)、サヘルの半乾燥地(大山担当)という三つの異なった環境における農耕民の生態・社会・文化の動態について論じる。							
[Course objectives]							
人類の生活と生存について、その基盤から考える視点を得る。							
[Course schedule and contents)]							
担当: 木村大治 第1回 生態人類学とは何か、人類史における農耕の位置づけ、アフリカ農業の特徴 第2回 熱帯雨林における焼畑農耕 (1) 焼畑農耕活動の実際 第3回 熱帯雨林における焼畑農耕 (2) 二次林の循環的利用 第4回 熱帯雨林における狩猟・漁撈・採集活動 第5回 コンゴ内戦後の困難に対する農耕民たちの対応							
担当: 伊谷樹一 第6回 アフリカ半乾燥地域の自然 第7回 自然とともに暮らす人びと 第8回 変容するアフリカ 第9回 環境を守る試み							
担当: 大山修一 第10回 ITCZと西アフリカのエコロジカル・ゾーン 第11回 半乾燥地における農耕民の暮らし 第12回 なぜ、人口増加は起こるのか 第13回 農耕民と牧畜民の共存と相克 第14回 生態人類学と社会貢献							
第15回 期末試験 フィードバック方法は別途連絡します							

Continue to 生態人類学Ⅰ (2)							

生態人類学Ⅰ(2)

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

授業中の小レポート(20%)および学期末の試験(80%)により評価します。

[Textbooks]

Not used

[References, etc.]

(References, etc.)

木村大治・北西功一(編)『森棲みの生態誌』(京都大学学術出版会)ISBN:9784876989522(アフリカ熱帯林に住む人々の生活について解説している。)

掛谷誠・伊谷樹一(編)『アフリカ地域研究と農村開発』(京都大学学術出版会)ISBN:9784876989898(アフリカ乾燥疎開林における農村開発の記録。)

大山修一(著)『砂漠化に挑む - ごみ活用による緑化と飢餓克服、紛争予防』(昭和堂)ISBN:978481221436(サヘルの農耕民と、砂漠緑化の試みについて書いた近著。)

高村泰雄・重田眞義(編)『アフリカ農業の諸問題』(京都大学学術出版会)ISBN:4876980543(アフリカの農業についての展望を得ることができる著書。)

(Related URL)

http://jambo.africa.kyoto-u.ac.jp/africa_division/

[Study outside of class (preparation and review)]

講義を聴いて興味を持った事項について、図書、ホームページ等で自ら調べること。関連する図書ホームページについては講義中に適宜指示する。

[Other information (office hours, etc.)]

人類学、生態学、農学、環境問題、開発、フィールドワークなどに関心をもっている学生諸君を対象とする。スライドやビデオを活用する予定。